



こんにちは！川前地区地域おこし協力隊の長郷優佳です。

今年も残り3か月と少なくなってきました。街がいつの間にかハロウィンモードになっていて、時の流れの早さに驚きました。川前町の美しい秋が始まるのが待ち遠しいですね！紅葉だけでなく、キノコやイチジクなど、秋の食べ物も楽しみです。

結婚に関する名言

偉人たちが残した結婚や夫婦に関する名言は、現代にも通ずるものがあります。婚活や交際の「軸」にするなど、ぜひご活用ください。

Loving is not just looking at each other , it' s looking in the same direction.

(愛すること、それは互いに見つめあうことではなく、一緒に同じ方向を見つめることである。)

フランスの作家サン・テグジュペリの言葉です。なかでも「星の王子さま」は長年、世界中で愛されています。第二次世界大戦ではパイロットとして自由フランス空軍に従軍しました。1944年7月、フランス内陸部グルノーブル、シャンベリー、アヌシーの写真偵察のため単機で出撃後、帰還せず、消息不明となりました。サン・テグジュペリとコンスエロ夫妻には子供はいませんが、何度も別れの危機を2人で乗り越えてきたことが、残された大量のラブレターや写真から読み取れます。

妻コンスエロは「星の王子さま」に出てくるバラのモデルになったと言われています。王子とバラのように、お互いを傷つけながらも大切に想ってきたようです。

My most brilliant achievement was my ability to be able to persuade my wife to marry me.

(私の業績の中で最も輝かしいことは、妻を説得して私との結婚に同意させたことである。)

イギリスの首相を勤めた政治家ウィンストン・チャーチルの言葉です。

「歴史上最も嫌われた最も偉大なリーダー」と言われているチャーチルは、第二次世界大戦が勃発した1940年、首相に就任し、イギリスを勝利に導きました。

チャーチルはこの言葉をいつも周囲に伝えていたそうです。チャーチル夫妻は手紙で、お互いのことを「ピッグ(豚)」と「キャット(猫)」と呼び合い、妻クレメンタインからの手紙にはいつも、様々な表情の猫のイラストが描かれていたそうです。

どんな時も支えてくれる人の存在は、人生を豊かで幸せなものにするのかもしれない。

結婚するものも仕合わせだし、しないものも仕合わせだ。どっちにも人間としての喜びがある。

日本の小説家武者小路実篤の言葉です。志賀直哉らと文学雑誌「白樺」を発行したことで知られています。代表作「友情」や「愛と死」など、人生や愛に関する小説や戯曲を残しています。

入院している妻に向け、「僕は本当に君を愛している。この事は益々事実になる。本当に君を一番愛していた事を前からも知っていたが、今度益々知った。本当にわかれて住む事はさびしい」「ふたりはいつも楽しい気持ちで元気に勇気づけ、楽しい事を考え、いつも笑って話したい」という手紙を送っています。

人生は選択の連続です。自分が選んだ道を、自分で幸せにしていくことが、人生における大きな喜びなのかもしれません。

昔から様々な恋愛観がありますよね。偉人たちの半生は映画やドラマになっている場合もあるので、ぜひチェックを！